

まちだDサミットに登壇し、見守り活動の事例を紹介！

"認知症の人にやさしいまちづくり"のはじめかた

まちだDサミット

Machida D Summit
-2018.11.24-

入場無料
定員 400名
午前(講演)のみ
事前申込



Dサミットとは
認知症の人にやさしいまちづくりを実現する人々と、これから関わる人の集う場です。

実施概要

町田市では「認知症の人にやさしいまち」の実現に向けて、認知症当事者とその家族をはじめ、医療福祉関係者、行政、企業、NPO、学術研究者で話し合いを行い、「16のまちだアイ・ステートメント（文書）」を作成。この目標に向け、それぞれの分野で先進的に取り組んでいる方々が一堂に会し、実践している取組を紹介するとともに、これからのあり方を議論しました。

実施日：平成30年11月24日（土）
会場：桜美林大学町田キャンパス

主催：町田市

協力：桜美林大学、さがまちコンソーシアム（公社）相模原・町田大学地域コンソーシアム



見守り活動の事例を発表
西東京ゾーン星野総務担当



参加者の熱意があふれる会場

セブン-イレブン・ジャパン西東京ゾーン 星野総務担当が登壇し、認知症サポーター養成講座の開催状況やセブン-イレブン店舗における見守り活動について事例を紹介しました。

関連情報

・まちだDマップ

まちだDマップは、町田市の認知症フレンドリーな取り組みを紹介するポータルサイトです。町田市役所と各プロジェクトの実施主体のご協力の下、NPO法人認知症フレンドシップクラブが管理・更新をしています。

<https://www.dementia-friendly-machida.org/>

多様な団体と連携を図りながら、すべての人が暮らしやすいまちづくりに貢献します。

